令和6年度 事業報告 (2024年4月1日～2025年3月31日)

I 総括

令和6年元日の能登半島地震の復旧、復興のための「令和6年能登半島地震災害支援基金」（以下、震災基金）からの支援助成の運営、また9月に発生した豪雨災害に対する「令和6年9月能登半島豪雨災害支援基金」（以下、豪雨基金）の設置と地域団体への緊急助成プログラムを運営した。令和7年1月1日には、「能登とともに基金」を設立し、これに豪雨基金を統合。地震被害、豪雨被害両方の復旧・復興活動に対して助成が可能な基金とした。震災基金については令和6年12月31日をもって寄付募集を終了し、以降「能登とともに基金」への寄付募集に一本化している。

6月には休眠預金活用事業の緊急災害枠の実行団体として採択され、令和7年3月までニーズの見えにくい外国人や女性への支援を行った。同じく11月に休眠預金分配団体にコンソーシアムとして採択され、公募に向けて種々の契約手続きを行った。また2021年の通常枠事業として採択された全国コミュニティ財団協会による事業が令和7年2月に終了した。

非資金的支援活動としては「ほくみの学校 for NOTO」の第1回を開催したほか、石川県県民協働課、サービスグラントと協働しプロボノマッチングワークショップを開催した。

広報活動においては助成先団体の活動報告会の開催、訪問記事の作成などで寄付金の使途の可視化と能登の現状を発信に務めた。

II 令和6年度のおもな活動

1. 基金運用事業

- 「令和6年能登半島地震災害支援基金」（令和6年1月2日設置）を原資として、助成を公募し団体に助成。（詳細は下記表）
- 令和6年9月23日に『令和6年能登半島豪雨災害支援基金』を設置し総額1,123万7,379円を資金調達し、それらを原資として緊急助成を公募し団体に助成。（詳細は下記表）
- 令和7年1月1日に「能登とともに基金として」復興基金を設立。
- サントリーホールディングス株式会社からの寄付金を原資とした冠基金「サントリー能登復興みらい基金」を設置、運用。（詳細は下記表）
- 「第二回 令和6年能登半島地震工芸作家チャリティーオークション」の売上からの寄付金を原資として「工芸みらい基金」を設置、運用。
- ダイードリンク株式会社との協働で「寄付つき自販機」の設置を開始。片岡薬局前（金沢市石引）、ユトリノ工房（金沢市窪）、金沢星稜大学（金沢市御所町）に設置された自販機の売上の一部が「令和6年能登半島地震災害支援基金」（令和7年1月以降は「能登とともに基金」）への寄付となる。

助成事業名		採択総件数	採択総額
令和6年能登半島地震災害支援基金	第4次緊急助成	15件	2,398,200円
	第5次緊急助成	9件	1,441,000円
	第6次緊急助成	12件	3,043,450円
	つづける支援活動助成	11件	30,490,135円
令和6年9月能登半島豪雨災害支援基金	第1次助成	12件	2,265,000円
	第2次助成	12件	2,400,000円
	第3次助成	14件	2,513,396円
工芸みらい基金 (継続公募中)	第1次受付	2名	99,820円
合計		92件/名	44,451,001円

2. 休眠預金活用事業

- 2023年度災害緊急支援枠の実行団体として「ニーズが可視化されにくいグループへの支援事業」が採択され、2024年6月から2025年3月の期間に主に女性と外国人に対する支援事業を地域団体を巻き込む形で行った。(採択金額：18,958,000円)
- 2024年度通常枠第一回の資金分配団体として採択される。(七尾未来基金設立準備会(当時)、特定非営利活動法人エティックとのコンソーシアム申請、採択金額：323,291,747円)
- 2021年度通常枠での全国コミュニティ財団協会による「地域の資金循環とそれを担う組織・若手支援者を生み出す人材育成事業」の実行団体としての活動が2025年2月で完了。精算報告、終了時評価などを行った。

3. 非資金的支援活動

- 助成先団体を含む市民活動団体を対象としてほくみの学校forNOTOの第1回を開催(R7年2月11日)
- 石川県、サービスグラントと協働し能登支援に関わる団体を対象としてプロボノマッチングワークショップを開催
- 助成先2団体にLINEヤフー株式会社からプロボノをコーディネート

4. 広報・情報発信、外部連携など

- LINEヤフー株式会社と連携して、ほくりくみらい基金の助成先を取材、ウェブ上で記事を配信し、ほくみの活動および能登の現状を発信した。またつづける助成の全11団体をもれなく取材しウェブ上で公開。
- 寄付者をはじめとする関係者への活動報告会「ほほほの会」にてほくみの活動や助成団体の活動紹介（2024年12月）
- 避難所運営に関する女性の困難についてヒアリングレポートを取りまとめた。
- 能登地域の被災した外国人の支援ニーズと復興における関係づくりに関するレポートを取りまとめ発信した。
- その他、株式会社バリューブックスが行う、古本による寄付サービス「チャリボン」による寄付金受付を開始。団体運営費への寄付として受付。

Ⅲ 法人運営（管理）に関する事項

1. 評議員会の開催

会議名	開催日	主な内容
令和6年度第1回評議員会	2024年6月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録（案）の承認 ・ 報酬規程改訂の件 ・ 令和5年度事業報告 ・ 各事業の進捗報告

2. 理事会の開催

会議名	開催日	主な内容
第1回理事会	2024年4月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年度事業計画及び収支予算の承認 ・ 資金調達及び設備投資見込みの承認 ・ 業務運営の状況全般について報告
第2回理事会	2024年6月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度事業報告及び決算の承認 ・ 内部通報規程の承認 ・ 監査報告 ・ 業務運営の状況全般について報告
第3回理事会（臨時）	2024年6月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 代表理事の定例報酬月額承認 ・ 報酬規程の改訂についての報告 ・ 業務運営の状況全般について報告
第4回理事会	2024年9月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種規程の承認 ・ 業務運営の状況全般について報告
第5回理事会（臨時）	2024年9月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年9月能登半島豪雨災害支援基金の設置、助成プログラム企画について承認 ・ 業務運営の状況全般について報告

第6回理事会 (臨時)	2024年10月24 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ サントリー冠基金の設置について承認 ・ 事務局職員の募集について承認 ・ 業務運営の状況全般について報告
第7回理事会	2024年12月26 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「令和6年能登半島地震災害支援基金」の終了と新基金の設置について ・ 工芸に関する冠基金の設置について ・ 令和6年9月能登半島豪雨災害支援基金 助成審査会 ・ 業務運営の状況全般について報告
第8回理事会	2025年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度事業計画・収支予算書(案)の承認 ・ プライバシーポリシー(案)の承認 ・ 取引約款(案)の承認 ・ 業務運営の状況全般について報告

IV 事業報告附属明細書

本事業報告書には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定される「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書は作成していない。

以上